

科目区分	専門教育科目	科目名	子どもの歌と伴奏法		科目コード	17Y330	担当者	中村 浩美			
対象学生	幼児教育学科1年生	学期区分	通年	単位数	2	卒業要件	必修				
						免許・資格要件	保育士選択必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中◎、小△）					
保育現場における音楽基礎技能を、ピアノの個人レッスンとグループでのコード伴奏法などで習得する。						1. 「 <u>尽心</u> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <u>創造</u> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <u>実践</u> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表思考・・ 創判造断力	⑤ 実行体力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	基礎理論を理解し読譜能力を高め、バイエル教則本を終了する					◎	◎	◎	◎	◎	○
2.	保育現場に必要な生活・季節の歌などの弾き歌いを習得する					◎	◎	◎	◎	◎	○
3.	簡易伴奏法（コード伴奏法の基礎）を習得する					◎	◎	◎	◎	◎	○
4.						◎	◎	◎	◎	◎	○
5.						◎	◎	◎	◎	◎	○
授業方法						成績評価の方法と割合					
保育現場における音楽的基礎技能を、ピアノ個人レッスンとグループ指導の簡易伴奏法（コード伴奏法）による1年次通年30回の授業。						提出物（20%） 実技試験（40%） 受講態度（40%）					
準備学修						課題等への対応					
一週間の練習成果をを基に成立する授業科目であるため、毎日60分以上の復習と予習が必要。						バイエルを含めた教則本の進捗を考えながら、学生個人に見合った教材を使用しレッスンをする。弾き歌いにおいては子どもが側に居ることや、曲のイメージを常に持って歌うことへの意識を高め、楽しく演奏できるよう指導する。簡単なコードから覚えることを始め、そのコードを使いながら伴奏をする。					
授業計画											
第1回	オリエンテーション コード奏法におけるオリエンテーション				第16回	エチュード いろんなジャンル保育現場でよく使われる弾き歌いのコー					
第2回	各自のエチュード コード伴奏法				第17回	エチュード いろんなジャンル保育現場でよく使われる弾き歌いのコー					
第3回	エチュード コード伴奏法				第18回	エチュード いろんなジャンル保育現場でよく使われる弾き歌いのコー					
第4回	エチュード コード伴奏法				第19回	エチュード 和音での伴奏法					
第5回	エチュード コード伴奏法				第20回	生活の曲弾き・子どもの曲弾き歌いテスト 和音での伴奏法					
第6回	エチュード 簡単な弾き歌い				第21回	エチュード カデンツを覚える					
第7回	エチュード 単音（ベース）で左手				第22回	エチュード カデンツを覚える					
第8回	エチュード 簡単な弾き歌い				第23回	エチュード コードの仕組みを研究					
第9回	エチュードのテスト メロディー・ベースの分担奏				第24回	エチュードのテスト コードの仕組みを研究					
第10回	エチュード メロディー・ベースの両手奏				第25回	エチュード コードの仕組みを研究					
第11回	エチュード メロディー・ベースの両手奏				第26回	エチュード コード伴奏をつけてみる					
第12回	エチュード ベースパターンのバリエーション				第27回	エチュード コード伴奏をつけてみる					
第13回	エチュード いろんなジャンル保育現場でよく使われる弾き歌いのコー				第28回	エチュード 両手伴奏					
第14回	エチュードのテスト いろんなジャンル保育現場でよく使われる弾き歌いのコー				第29回	エチュードのテスト 両手伴奏					
第15回	エチュード いろんなジャンル保育現場でよく使われる弾き歌いのコー				第30回	エチュードの1年間のまとめ コード奏法のまとめ					
教科書・参考書						受講生へのメッセージ					
全訳・標準バイエル、ブルグミュラー、ソナチネ、その他 本学非常勤講師の作成によるコード奏法のテキスト こどもの歌200選						保育者になる夢をかなえるためには努力はつきものです。継続は力なり。こつこつと練習を積み重ねて苦手意識を克服し、達成感を得て音楽を楽しむことに繋げて欲しいです。					